

京都府立丹後勤労者福祉会館

データ検証	公共性	B	有効性	C	効率性	C
課題・問題点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用率が低く、直近3年間の利用者数も大幅に減少している。そのため、利用料金収入が減少しており府費負担割合が高い要因の一つとなっている。</li> <li>・なお、併設されていた職業訓練センターの廃止に伴い、今後、利用者は回復する見込みである。</li> <li>・施設の一部を丹後NPOパートナーシップセンターとして利用されているなど目的外の使用があるため、本来の勤労者福祉会館としての機能は低下している。</li> <li>・今後、施設の老朽化に伴う改修が必要である。</li> </ul>					
検証結果	<p style="text-align: center;"><b>要改善</b></p> <p>営業活動の積極的な展開、魅力ある自主事業の実施など利用促進の取組の強化を図るため、利用者数等の目標値を募集要件に設定すべきである。</p> <p>(理由)</p> <p>利用率が低迷していることから、施設目的に照らし、より多くの府民に施設の価値を還元すべく、施設の効果的・効率的な運営に向けた改善が必要と考える。</p>					
施設運営等に係る意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、社会経済情勢の変化、施設利用の状況等を踏まえ、施設の将来的なあり方を検討すること。</li> </ul>					